

北医療生協
50周年!

明日へつなげよう

みんなを支えた50年

さあ新しい一歩を!

今年北医療生協が生まれて50周年です。伊勢湾台風からの復興の中で、民主的な病院がほしいという願いから、みなと医療生協、次いで、南医療生協が設立されました。そして高度経済成長政策が進み、一大住宅地となった「名古屋市北部にも民主的な医療機関を」という地域の声から、故浜田順三医師のもと、1966年に北医療生協（現北医療生協）上飯田診療所が創立されました。

- 1959年 伊勢湾台風
(南部で愛知民医連救護活動広がる)
- 1964年 春 北区有志7名が港・南診療所見学
[現：みなと医療生協協立総合病院・南医療生協病院]
- 11月 診療所設立発起人会誕生
- 1966年 10月1日 名北医療生協(現北医療生協)創立
総会(377名の組合員で出発)
- 11月1日 上飯田診療所診療開始



たくさんの組合員で つくる50周年企画

北医療生協創立50周年記念
実行委員会 委員長
水野 達彦

北医療生協は来年創立50周年を迎えます。50年前心ある少数の人達の懸命なはたらきかけによって出来た北医療生協。50年を経て、4万人を超える組合員と525人(正規236人、パート289人)の職員を擁し、地域の医療と介護を担う大きな組織に発展してきました。50年を大きな節目ととらえ、記念の行事を企画することになり、実行委員会を作り、組合員全員が何らかの形で参加出来る企画を考えているところです。「50年の実践に確信を持ち、更なる発展を目指す」をコンセプトに「明日へつなげよう みんなを支えた50年 さあ新しい一歩を!」を合言葉に楽しく実のある行事を組合員の皆さんと一緒に作り上げて行きたいと思っています。楽しみにしてください。

健康づくりに 力を入れて50年

西区野南町 藤巻 美子

50周年おめでとうございます。健康診断に力を入れている北病院。私は北病院の乳がんエコー検診で乳がんが見つかり、とても感謝しています。特定健診に限らず年に一度は健診を受けたいですね。特に産後の女性は体が変わり、体力を落としやすい時期です。専業主婦こそ健康診断を受けましょう!

地域のパワーや情熱に 背中を押され

北メンタルクリニック 看護師
市橋 幸子

私が北医療生協に出会って34年、入職以来慢性疾患(生活習慣病)の取り組みでは患者さんを病気だけでなく生活全体を全人的に診るという視点が基礎にあり、今も私の看護の下地となっています。地域の方のパワーや情熱に背中を押され、この間診療所や介護施設の建設運動に関わってきました。また、自分や家族の病気の時も地域や職場の理解・支えによってこれまで安心して働きつづけることができています。これからの北医療生協では、障害のある人も地域で安心して暮らせるまちづくりが展開できたらと思います。

同世代の職員と 一緒に

上飯田北町 三浦 孝臣

家内が北医療生協の看護師だったことがきっかけで関わり参加し始めました。関わりだした1970年代は、上飯田には南荘など大きな団地ができて子どもたちの保育をはじめとした社会問題が多くあった時代です。北医療生協の職員も同世代であり一緒に様々なことにとりくみました。

これからも医療生協の運動や交流が楽しく発展していくように願っています。

